



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 ミツミ電機株式会社  
コード番号 6767 URL <http://www.mitsumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森部 茂

問合せ先責任者 (役職名) 総務部部长

(氏名) 野口 晋弘

TEL 042-310-5333

四半期報告書提出予定日 平成28年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	77,265	△7.7	△4,991	—	△8,355	—	△7,948	—
28年3月期第2四半期	83,683	23.3	△550	—	△693	—	△1,246	—

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 △12,152百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △2,027百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△97.88	—
28年3月期第2四半期	△14.62	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	164,761	82,126	49.8
28年3月期	162,724	94,279	57.9

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 82,126百万円 28年3月期 94,279百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、期中での経営統合を予定しているため、現時点では当該基準日における配当予想額を未定としております。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	167,000	2.1	△6,000	—	△9,500	—	△9,500	—	△116.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	87,498,119 株	28年3月期	87,498,119 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	6,289,187 株	28年3月期	6,288,753 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	81,209,126 株	28年3月期2Q	85,203,489 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	10
4. 補足情報.....	11
(1) 生産、受注及び販売の状況.....	11
(2) 海外売上高.....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済の情勢を概観しますと、米国では個人消費は底堅く企業業績も改善していることから、経済の拡大基調は持続し、欧州でも製造業に持ち直しの動きも見られ、景気は緩やかに回復しています。新興国においては経済成長のペースは鈍化傾向にあります。世界経済全体としては緩やかな回復となりました。なお、英国の EU 離脱問題や新興国のさらなる景気下振れリスク等により、世界経済の先行き不透明感が高まっております。

日本経済におきましては、為替の急激な円高が進行しましたが、景気は緩やかな回復基調が続いております。

当電子部品業界におきましては、主力のスマートフォン関連市場が金額ベースに加えて台数ベースでも前年同期比で概ね横ばいに止まりました。しかしながら、車載・ヘルスケア・生活家電等の部品市場は急激な成長が継続しており、電子部品市場全体としても、引き続き堅調な拡大が見込まれます。

このような経営環境の下、当社グループにおきましては、スマートフォン関連製品や車載関連製品などの受注は期初計画どおりに増加いたしました。アミューズメント関連製品の受注減少と為替の大幅な円高進行により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、772 億 6 千 5 百万円(前年同期比 92.3%)となりました。

損益につきましても同様に円高の影響により、営業損失は 49 億 9 千 1 百万円(前年同期の営業損失は 5 億 5 千万円)、経常損失は 83 億 5 千 5 百万円(前年同期の経常損失は 6 億 9 千 3 百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は 79 億 4 千 8 百万円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失は 12 億 4 千 6 百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における製品集計区分別の業績は、次のとおりであります。

#### ①半導体デバイス

リチウムイオン二次電池用の半導体製品及びモジュール製品の受注が減少したことにより、売上高は 140 億 4 千 5 百万円(前年同期比 89.7%)となりました。

#### ②光デバイス

カメラモジュールにつきまして、スマートフォン向け製品の受注は増加したことにより、売上高は 29 億 9 千 3 百万円(前年同期比 140.3%)となりました。

#### ③機構部品

アミューズメント関連製品等の受注が減少したことにより、売上高は 356 億 7 千 2 百万円(前年同期比 86.4%)となりました。

#### ④高周波部品

車載関連製品及び IP セットトップボックス等の受注が増加したことにより、売上高は 160 億 6 千 5 百万円(前年同期比 112.0%)となりました。

#### ⑤電源部品

主力であるアダプタ製品及び組込型電源製品の受注がいずれも減少したことにより、売上高は 84 億 8 千 7 百万円(前年同期比 82.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べて20億3千6百万円増加し、1,647億6千1百万円となりました。これは主として、現金及び預金が113億3百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が49億2千6百万円、たな卸資産が53億4千2百万円、有形固定資産が33億4千万円増加したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度に比べて141億8千9百万円増加し、826億3千4百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が76億5千3百万円、短期借入金が91億8千万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度に比べて121億5千2百万円減少し、821億2千6百万円となりました。これは主として、利益剰余金が79億4千8百万円、為替換算調整勘定が48億2千4百万円減少したことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間における自己資本比率は、前連結会計年度に比べて8.1ポイント減少し49.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度より91億8千2百万円減少し、284億9千5百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の増加がありましたが、税金等調整前四半期純損失、売上債権の増加、たな卸資産の増加などにより99億5千4百万円の支出(前年同期は39億4千8百万円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の払戻による収入がありましたが、有形固定資産の取得による支出などにより66億1千7百万円の支出(前年同期は2億3千万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増加などにより94億9千9百万円の収入(前年同期は107億8千7百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成28年11月2日に公表いたしました「平成29年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正並びに営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成 28 年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,585	29,281
受取手形及び売掛金	42,030	46,956
製品	4,625	4,787
仕掛品	14,326	16,007
原材料及び貯蔵品	19,346	22,845
その他	2,253	2,083
貸倒引当金	△16	△13
流動資産合計	123,150	121,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,114	10,590
機械装置及び運搬具（純額）	15,927	18,982
工具、器具及び備品（純額）	3,655	4,163
土地	5,439	5,401
建設仮勘定	2,021	1,360
有形固定資産合計	37,158	40,498
無形固定資産	1,052	961
投資その他の資産		
その他	1,485	1,475
貸倒引当金	△122	△123
投資その他の資産合計	1,363	1,352
固定資産合計	39,573	42,811
資産合計	162,724	164,761

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,351	28,005
短期借入金	7,109	16,290
未払法人税等	480	534
賞与引当金	1,393	1,366
その他	13,474	11,898
流動負債合計	42,809	58,095
固定負債		
新株予約権付社債	20,090	20,083
退職給付に係る負債	3,283	2,614
その他	2,262	1,840
固定負債合計	25,635	24,538
負債合計	68,445	82,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,890	39,890
資本剰余金	43,252	43,252
利益剰余金	28,665	20,716
自己株式	△5,093	△5,093
株主資本合計	106,714	98,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	16
為替換算調整勘定	△7,653	△12,477
退職給付に係る調整累計額	△4,794	△4,177
その他の包括利益累計額合計	△12,435	△16,638
純資産合計	94,279	82,126
負債純資産合計	162,724	164,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	83,683	77,265
売上原価	78,014	75,253
売上総利益	5,669	2,011
販売費及び一般管理費	6,220	7,002
営業損失(△)	△550	△4,991
営業外収益		
受取利息	195	69
受取ロイヤリティー	50	9
受取賃貸料	-	79
その他	135	134
営業外収益合計	382	293
営業外費用		
支払利息	33	28
固定資産除却損	96	60
支払補償費	157	458
貸倒引当金繰入額	-	1
為替差損	85	3,037
その他	151	70
営業外費用合計	524	3,657
経常損失(△)	△693	△8,355
特別利益	-	-
特別損失		
減損損失	87	0
特別退職金	22	-
特別損失合計	109	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△803	△8,355
法人税等	442	△407
四半期純損失(△)	△1,246	△7,948
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,246	△7,948

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,246	△7,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	4
為替換算調整勘定	△1,018	△4,824
退職給付に係る調整額	273	616
その他の包括利益合計	△781	△4,203
四半期包括利益	△2,027	△12,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,027	△12,152
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△803	△8,355
減価償却費	3,456	3,526
減損損失	87	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△256	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	129	194
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△61	-
特別退職金	22	-
受取利息及び受取配当金	△196	△70
支払利息	33	28
為替差損益(△は益)	288	225
固定資産売却損益(△は益)	△5	△39
固定資産除却損	96	60
売上債権の増減額(△は増加)	△6,998	△7,485
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,519	△6,648
仕入債務の増減額(△は減少)	9,606	9,911
その他	1,424	△1,069
小計	△3,695	△9,721
利息及び配当金の受取額	161	87
利息の支払額	△35	△27
特別退職金の支払額	△22	-
事業構造改革費用の支払額	△189	-
法人税等の支払額	△232	△332
法人税等の還付額	65	38
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,948	△9,954
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,259	△32
定期預金の払戻による収入	7,228	1,925
有形固定資産の取得による支出	△6,418	△8,514
有形固定資産の売却による収入	323	78
無形固定資産の取得による支出	△107	△77
その他	1	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△230	△6,617
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,000	9,500
新株予約権付社債の発行による収入	20,023	-
自己株式の取得による支出	△5,015	△0
配当金の支払額	△1,220	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,787	9,499
現金及び現金同等物に係る換算差額	△278	△2,109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,329	△9,182
現金及び現金同等物の期首残高	33,689	37,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,019	28,495

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、電気、通信機器の部品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、ミネベア株式会社と平成28年3月30日に締結いたしました経営統合契約及び株式交換契約の効力発生日の変更について協議いたしました。この協議の結果、当社は平成28年10月12日開催の取締役会にて、経営統合契約及び株式交換契約の効力発生日を平成29年3月17日から平成29年1月27日に変更することについて決議し、同日付で経営統合契約及び株式交換契約の修正覚書を締結いたしました。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体デバイス	13,958	89.2
光デバイス	3,056	143.6
機構部品	35,875	85.3
高周波部品	16,163	110.4
電源部品	8,373	81.8
合 計	77,426	91.4

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体デバイス	14,736	99.9	2,952	117.1
光デバイス	3,540	245.3	647	189.1
機構部品	40,229	94.8	9,398	154.9
高周波部品	15,940	96.9	5,023	95.0
電源部品	8,637	84.9	2,147	87.0
合 計	83,084	97.5	20,170	120.9

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体デバイス	14,045	89.7
光デバイス	2,993	140.3
機構部品	35,672	86.4
高周波部品	16,065	112.0
電源部品	8,487	82.9
合 計	77,265	92.3

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成 27 年4月1日 至 平成 27 年9月 30 日)

(単位:百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	46,651	1,419	3,917	51,988
II 連 結 売 上 高				83,683
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	55.7	1.7	4.7	62.1

当第2四半期連結累計期間(自 平成 28 年4月1日 至 平成 28 年9月 30 日)

(単位:百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	47,393	1,498	3,418	52,309
II 連 結 売 上 高				77,265
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	61.3	2.0	4.4	67.7